

令和2年第2回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市議員会議

令和2年6月9日（火）10：30～
保土ヶ谷区役所4階 401会議室

次 第

議 題

- 1 令和2年度保土ヶ谷区運営方針について
- 2 令和2年度保土ヶ谷区編成予算 事業概要及び執行計画について
- 3 その他



令和2年度 保土ヶ谷区運営方針

基本目標 いつまでも住み続けたいまち ほどがや



区の木 ハナモモ

区民に一番身近な行政機関として、区民・関係団体・企業等の皆様とのつながりを大切にし、誰もが住みやすく魅力あるまちづくりを推進します。

新型コロナウイルス感染症により、毎日の暮らしにも大きな影響が出ています。このような時こそ区民の皆様にはっきりと寄り添い、信頼され親しまれる区役所であるよう、職員一丸となって業務に取り組んでまいります。

◆ 目標達成に向けた施策 ◆

◆ 暮らしの安全・安心の確保

災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、道路や公園等の維持管理、交通安全対策、防犯、感染症対策、食の安全、様々な困難を抱える家庭の社会的自立に向けた支援などに取り組みます。

◆ つながり・支えあいの推進

自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進や、高齢者や障害のある方への支援、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。

◆ 魅力あるまちづくり

自然や歴史・文化などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、交通ネットワークの向上、商店街振興、多文化共生の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着を育みます。

◆ 目標達成に向けた組織運営 ◆

◆ 信頼される区役所づくり

◆ 来庁者へのサービスの充実

来庁者の用件等を丁寧に傾聴し、信頼され、親しまれるサービスを提供します。窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求し、正確・適正な事務の執行を実践します。また、庁舎等の環境整備に取り組みます。

◆ 地域との協働の推進

地区担当を中心に、日ごろから地域へ出向き、地域の課題やニーズを的確に把握し、地域貢献に取り組んでいる区民・団体・企業・大学等の皆様と協働して解決に向けて取り組みます。また、地域・行政がともに地域づくりについて学び、地域団体間の情報共有を通じた連携を進めます。

◆ 「チーム保土ヶ谷」

職員一人ひとりが“育てあい、学びあい”の姿勢を持ち、コミュニケーションを大切にして、区役所全体のチーム力を高めることで、効果的・効率的な事務執行につなげます。また、複合的な地域課題の解決に向けて、区役所各課が総合的に連携し、一丸となって取り組みます。

◆ 暮らしの安全・安心の確保



災害対策

○地域防災力の向上を図るため、感震ブレーカーの設置補助を引き続き行います。
○大地震・風水害それぞれに応じた避難先・避難場所を平常時から周知するとともに、災害時には最前線で生活基盤確保のための応急復旧などを行います。
○災害時のペット対策として、避難所での一時飼育場所の設置に必要な器材等のセットを導入します。

生活の安全・安心

○新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防・対策について、適切な情報発信、相談対応等を行います。
○防犯ステッカーの貼付や日常業務内での見守りについて、引き続き協力企業・団体を広く募り、地域防犯力のさらなる向上を図ります。

【総務課、土木事務所、生活衛生課、福祉保健課、地域振興課、区政推進課、高齢・障害支援課、生活支援課】

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり



子育て

○子育てに関する基礎知識の習得や夫婦間のより良いコミュニケーションづくりを目的とした両親教室や、親子関係をより良くするための「ほめ方・しかり方練習講座」を開催します。
○地域子育て支援拠点や国際交流ラウンジと協力し、外国人親子を対象にした子育て情報を提供する講座を開催します。

健康づくり

○中小企業従業員向けの歯周病予防に関する出前講座の実施や、高齢期の方を対象とした噛む力や飲み込む力の衰えの予防啓発を進めます。
○働き・子育て世代の健康意識を高めるため、SNS等の広告を活用した情報提供を行います。

【子ども家庭支援課、福祉保健課、地域振興課、高齢・障害支援課、保険年金課】

◆ つながり・支えあいの推進



つながり

○令和3年度から開始する「第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）」について、区民の皆様の意見を踏まえながら策定を進めます。
○障害のある方の社会参加を促進するため、障害福祉事業所等と連携し、自主製品販売「スマイルガーデン」の充実や、区役所窓口へのフラワーアレンジメントの展示を行います。
○高齢者や障害のある方誰もが、自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域での見守りの輪を広げるなど、地域包括ケアシステムを推進します。

担い手づくり

○グループ運営や企画立案の手法を学ぶ「はぐくみ塾」や、地域の課題解決に活躍できる人材を育成する「ほどがや楽考」などの講座を開催し、地域活動を担う人材を増やします。

【福祉保健課、高齢・障害支援課、地域振興課、区政推進課、子ども家庭支援課】

◆ 魅力あるまちづくり



魅力の向上

○国際文化への理解を深め、多文化共生を推進するため、小学校での特別授業、外国料理教室を通じた食の国際交流、横浜国立大学留学生との地域交流の推進等に取り組みます。
○保土ヶ谷宿や洋館付き住宅、工場跡などの歴史的建造物を巡るまち歩きイベント等を開催し、歴史や文化などが身近に感じられるまちづくりを進めます。

まちづくり

○星川駅周辺の高架下空間活用や駅交通広場へのバス乗入れ検討、道路整備などを事業者等と連携して進め、周辺地域の活性化やにぎわいの創出を図ります。
○保土ヶ谷駅や羽沢横浜国大駅周辺など、区内のバリアフリー化を促進し誰もが移動しやすい環境の整備に取り組みます。【地域振興課、区政推進課、土木事務所、福祉保健課】

◆ 信頼される区役所づくり



来庁者へのサービスの充実

○職員一人ひとりが来庁者の用件を的確に把握し、丁寧にわかりやすい説明や案内を行います。
○マイナンバーをはじめとする個人情報の保護に万全の注意を払うとともに、正確・適正な事務の執行により、安心いただけるサービスを提供します。

協働の推進

○地区担当を中心に地域の皆様と連携し、協働して課題解決に取り組みます。
○様々なデータを利活用して地域の課題を把握し、大学や企業、区内関係機関とも連携しながら、課題解決につなげます。

【全職場】

その他の事業・取組は、今年度の『「個性ある区づくり推進費」等保土ヶ谷区編成予算』をご覧ください。

(ホームページURL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kusei/uneihoshin-yosan/yosan/R2yosan.html>)

各職場の取組目標

総務課

「チーム保土ケ谷」を支えています

- 来庁者の皆様のさらなる満足度向上や、職員が生き活きとやりがいを持って働ける職場づくりに向けて、職員のスキルアップ支援、執務環境改善に取り組みます。
- 効果的・効率的な事業執行のために、ICT活用・ペーパーレスを進めるとともに、各課への支援、係・課の垣根を越えたつながりづくりに向けた取組を進めます。

区政推進課

保土ケ谷の未来を考え、様々な取組を進めます

- 若者を含めた幅広い世代の区民の皆様に、保土ケ谷への愛着を深めていただけるよう、様々な広報媒体を活用して区の魅力や取組などを発信します。
- 地域の情報を積極的に収集し、庁内・関係機関への情報共有や関係団体との協働を進めることで、まちの魅力づくりや地域課題の解決につなげます。

地域振興課

区民の皆様の活動をより一層支援して、協働による地域づくりを進めます

- 「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を目指し、自治会町内会をはじめとする地域の様々な団体や区民の皆様の活動を一層支援し、協働による活力ある地域づくりを進めます。

戸籍課

お客様のニーズに適切に対応し、個人情報の保護を徹底します

- 傾聴の姿勢でお客様の目的を的確に把握し、お客様の視点にたった分かりやすい説明と案内を行い、迅速かつ正確に業務を実施します。
- マイナンバーなどの個人情報の保護を徹底し、お客様に安心していただけるサービスを提供します。
- お客様が安心して、スムーズに手続きできる窓口環境を整えます。

税務課

区民の皆様に信頼される窓口づくりを進めます

- 来庁者の視点に立って窓口環境を整えます。
- 傾聴の姿勢をもって用件を的確に把握し、迅速・丁寧にわかりやすい言葉で説明を行います。
- 正確・適正な事務の執行により、個人情報を適切に管理し、適正公平な賦課徴収を推進します。

区会計室

公正・迅速な会計事務を通じて、信頼される区役所づくりを支えます

- 各課のダブルチェックや意識啓発等を実施し、公金支払の遅延や誤りを防止します。
- 公金支払事務等を停滞させないよう、区会計室及び横浜銀行派出所の業務継続を確保します。
- 公金の適正管理を徹底します。
- 丁寧でわかりやすい窓口対応を行います。

福祉保健課

「チーム保土ケ谷」で、地域の皆様とともに、ほっとなまちづくりを着実に進めます

- 地域福祉保健計画について、「つながり支えあい、安心していきいきと暮らせるまち ほどがや」を目指し、第4期計画の策定に取り組みます。
- 福祉や健康づくりに関わる地域の方々が、活動しやすいように、支援や連携を通じた取組を強化します。
- 健康寿命の延伸に向けて、情報提供や、きっかけづくりを通じて、全ての世代が健康の維持・増進をする機運を高めるよう取り組みます。
- 安全・安心な生活のため、感染症の発生を予防する取組と、発生時における迅速な対応を行います。

生活衛生課

区民の皆様が安全で快適に暮らせるように、食中毒・感染症予防、動物の適正飼育における取組を推進します

- 食中毒等食品からの危害を防止するため、区内の社会福祉施設や地域で食事提供を行う団体等への衛生支援を行います。
- 食中毒や感染症の発生時に、迅速な調査体制を整え、原因究明と拡大防止に努めます。
- 区民の皆様へ食中毒や暮らしの衛生に関する情報をわかりやすく、様々な方法を活用してお伝えします。
- 生活衛生関係の営業者の方へ必要な情報を発信することで、食中毒や感染症の発生防止に努めます。
- 地域防災拠点での災害時ペット対策や衛生管理方法の周知・啓発を進めると共に、地域での取組支援を行います。

高齢・障害 支援課

高齢者や障害のある方が、地域で自分らしくいきいきと安心して暮らしていけるよう、職員一丸となってサポートします

- 高齢者の健康増進を促し、介護予防に取り組みます。また、介護が必要な方も、自分らしく暮らせる地域づくりに向けた地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。
- 自立支援協議会を通じ、関係機関が地域課題の解決へ連携した取組ができるよう体制を整え、障害のある方が地域で自分らしく生活ができる環境づくりを支援します。
- 「チーム保土ヶ谷」を実現するために、業務の目的を理解し、自らの役割を果たしながら、適切な事務執行と、区役所内外への積極的な声掛けによる連携促進に取り組みます。

こども家庭 支援課

未来を担う子どもたちの安心で健やかな育ちを応援します

- 妊娠・出産時から学齢期まで、障害の有無に関わらず切れ目のない支援を行い、地域で孤立せず、人とつながり、安心して子育てができる環境づくりに取り組みます。
- 不適切な養育や虐待の予防のための啓発活動を積極的に行います。
- 保育施設の利用を希望するご家庭が増加する中、利用希望者への細やかな対応と施設整備等により、待機児童ゼロを目指します。
- 保育サービスの向上と、地域における子育て支援の充実に取り組みます。

市立保育園

地域とのつながりと子どもの育ちを支える主体的な遊びを大切に誰からも信頼される保育と子育て支援に取り組みます

【向台保育園】

- 恵まれた自然環境の中で、子どもたちが心も体も豊かに毎日笑顔で過ごせる保育園を目指します。
- 地域とのつながりを大切にし、地域の方々から親しみを持たれる保育園を目指します。

【神戸保育園】

- 子ども一人ひとりと向き合い、子どもの求めに丁寧に応答し、保護者にとっての子育てパートナーとなり、笑顔あふれるあたたかな保育をしていきます。
- 地域の方や様々な施設とのつながりを大切にし、地域に根ざし、親しまれる保育園を目指します。

【岩井保育園】

- 子どもの思いを丁寧に受けとめ、子どもが安心して自分の力を発揮し、明日につながる保育をしていきます。
- 地域の方との交流や連携を深め、身近に感じ、つながりがもてる保育園を目指します。

【天王町保育園】

- 子どもが本来持っている「育つ力」を十分に発揮し、主体的に生きていかれるよう環境を整え援助をします。
- 地域との連携や交流を深め、身近に感じられる保育園を目指します。

生活支援課

地域に積極的に働きかけ、生活に困っている方を早期に把握し、積極的に支援していきます

- 地域で活動する団体などに直接出向くなどして情報を収集し、生活に困っている方を早期に把握していきます。
- 生活に困っている方から相談を受けたときは、丁寧な聴き取りを行い、自立支援施策などを活用し、課題の解決に向けて支援を実施します。

保険年金課

保険年金課サービス標準に則り、事務を行います

- お客様一人ひとりに合わせた、丁寧・的確・迅速な対応により、信頼され親しまれるサービスの提供を目指します。
- 個人情報の管理、申請書等の進捗管理など、適正に事務を行います。

保土ヶ谷 土木事務所

道路・公園など施設の維持管理のプロフェッショナル集団として使命感を持って取り組みます

- 皆様からのご要望に親切・丁寧・迅速に対応し、土木事務所がチームとなって道路・下水道・河川・公園等の日常生活に欠かせない施設の適切な維持・管理・修繕及び交通安全対策に全力で取り組みます。
- 災害に備えた準備を進めるとともに災害時には関係する区民と連携して安全安心な生活基盤を確保します。
- 地域の皆様との協働を進めながら信頼関係を深めます。

SDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえた取組

SDGs は、世界が抱える貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなどの様々な問題を解決し、持続可能な社会をつくるために国連で世界各国が合意した 17 の目標と 169 のターゲットです。区政運営に SDGs を意識するために、目標達成に向けた施策・組織運営に SDGs の 17 の目標との関連性を示しました。

* 主な事業・取組の各項目に、関連する SDGs の目標を示しています。

	<p>あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>		<p>各国内及び各国間の不平等を是正する</p>
	<p>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>		<p>包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>
	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>		<p>持続可能な生産消費形態を確保する</p>
	<p>すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>		<p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>
	<p>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う</p>		<p>持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
	<p>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>		<p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の促進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>
	<p>すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p>		<p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
	<p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する</p>		<p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する</p>
	<p>強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>	 <p>2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です</p>	

令和 2 年度

保土ヶ谷区編成予算 事業概要及び執行計画

《目次》

1	保土ヶ谷区編成予算について	1
2	個性ある区づくり推進費自主企画事業について	3
(1)	自主企画事業施策体系	3
(2)	主な事業の概要	
	災害対策推進事業	4
	鉄道高架下を生かしたまちづくり検討事業	4
	ほ도가や歯っぴい Health 事業	5
	ほ도가や花のおもてなし事業	5
	ほ도가や happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～	6
(3)	自主企画事業一覧	7
(4)	統合事業費一覧	15
3	当区からの提案に基づく企画事業	
(1)	《参考1》区局連携促進事業	16
(2)	《参考2》元気な地域づくり推進事業	16

1 保土ケ谷区編成予算について

～「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」に向けて～

地域の課題や特性などを踏まえ、2年度は、個性ある区づくり推進費 682,948 千円、区局連携促進事業・元気な地域づくり推進事業 7,709 千円の予算を編成しました。

2年度は、区民の皆様の想いや地域のつながりを大切にしながら、全38事業を推進していきます。また、事業の推進にあたっては、地域との協働や各課との連携を促進し、区役所をあげて全職員が一丸となり「チーム保土ケ谷」で取り組みます。

(1) 個性ある区づくり推進費区分別総括表

(単位：千円)

区 分	2年度予算額	元年度予算額	増△減
自主企画事業費	100,982	105,212	△4,230
統合事務事業費	43,180	42,861	319
区庁舎・区民利用施設管理費	538,786	533,436	5,350
合 計	682,948	681,509	1,439

(2) 内訳

ア 自主企画事業費（全38事業）

(単位：千円)

区分	2年度予算額	元年度予算額	増△減	
4 つ の 重 点 施 策	暮らしの安全・安心の確保	23,088	30,344	△7,256
	誰もが健やかに暮らせる 環境づくり	24,542	20,761	3,781
	つながり・支えあいの推進	21,981	21,107	874
	魅力あるまちづくり	18,666	19,923	△1,257
信頼される区役所づくり ～「チーム保土ケ谷」の強化～	12,705	13,077	△372	
合 計	100,982	105,212	△4,230	

イ 統合事務事業費

(単位：千円)

区分		2年度予算額	元年度予算額	増△減
	統合事務費	24,938	24,908	30
	統合事業費	18,242	17,953	289
合 計		43,180	42,861	319

ウ 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：千円)

区分		2年度予算額	元年度予算額	増△減
	区庁舎	101,006	97,863	3,143
	ほどがや市民活動センター	25,879	25,817	62
	土木事務所	8,857	8,901	△44
	公会堂	56,384	56,061	323
	地区センター等	337,739	335,873	1,866
	広場・遊び場	2,388	2,388	0
	区庁舎・区民利用施設修繕費	6,533	6,533	0
合 計		538,786	533,436	5,350

(3) 当区からの提案に基づく企画事業費

(単位：千円)

区分		2年度予算額	元年度予算額	増△減
区局連携促進事業 ※1		3,000	3,290	△290
内 訳	星川駅周辺のバス交通アクセス向上 検討事業（道路局）	3,000	3,000	0
	（緊急時情報システム運用試行事業 （総務局））	0	290	△290
元気な地域づくり推進事業 ※2		4,709	5,540	△831
内 訳	“輝け、地域力！”事業 （令和2年度から地域づくりプロジ ェクト「ほどがや ^{がっこう} 楽考」事業を統 合）	2,581	3,036	△455
	地域・まちづくり活動支援事業	1,217	1,432	△215
	保土ヶ谷ほっとなまちづくり地区別 計画推進事業	911	1,072	△161
合 計		7,709	8,830	△1,121

※1 個性ある区づくり推進費の財源を活用し、区と局が連携して行う事業。事業所管局に予算計上。

※2 地域の特性に応じて区が事業提案し、市民局予算を用いて実施する事業。

2 個性ある区づくり推進費自主企画事業について

自主企画事業については、昨年度に引き続き、「4つの重点施策」と「信頼される区役所づくり」の5分野にまとめました。

2年度は、新規2事業を含めた全38事業に取り組みます。

(1) 自主企画事業施策体系（全38事業、計：100,982千円）

<4つの重点施策>

◆ 暮らしの安全・安心の確保（全5事業） 23,088千円

災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、道路や公園等の維持管理、交通安全対策、防犯、感染症対策、食の安全、様々な困難を抱える家庭の社会的自立に向けた支援などに取り組みます。

《主な事業》災害対策推進事業【20万区民の自助・共助による減災運動】

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり（全10事業） 24,542千円

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。

《主な事業》ほどがや歯っぴいHealth事業、ほどがやhappy子育て～妊娠期からの安心サポート～

◆ つながり・支えあいの推進（全11事業） 21,981千円

自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進や、高齢者や障害のある方への支援、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。

《主な事業》【新規】ほどがや花のおもてなし事業

◆ 魅力あるまちづくり（全9事業） 18,666千円

自然や歴史・文化など地域資源を生かした取組や、鉄道駅周辺のまちづくり、交通ネットワークの向上、商店街振興、多文化共生の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着を育みます。

《主な事業》【新規】鉄道高架下を活用したまちづくり検討事業

<信頼される区役所づくり～「チーム保土ヶ谷」の強化～>（全3事業） 12,705千円

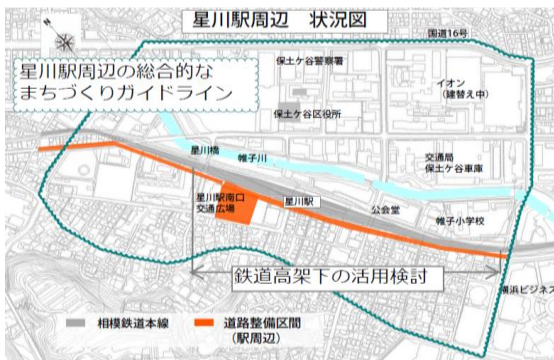
来庁者の用件等を丁寧に傾聴し、信頼され、親しまれるサービスを提供します。窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求し、正確・適正な事務の執行を実践します。また、庁舎等の環境整備に取り組みます。

《主な事業》「利用しやすい区役所」推進事業

※太字で記載しました5つの事業については、4～6ページに事業概要を掲載しています。

(2) 主要事業執行計画

事業名	令和2年度予算
災害対策推進事業【20万区民の自助・共助による減災運動】（総務課）	10,613 千円
<p>安全・安心に暮らすことができる保土ヶ谷区の実現のため、危機管理体制・地域防災力の強化を図ります。</p> <p>【事業の進め方】 ◇危機管理体制の強化 (1) 激甚化する風水害の規模に応じた避難所及び人員体制の確立 (2) 昨年の台風15・19号の経験を踏まえた避難所の運営及び感染症拡大防止の取組 ◇地域防災力の強化 広報よこはまや区ホームページの活用のほか、鉄道・商業施設等の民間事業者と連携した広報・啓発により、区民の皆様の自助・共助の取組を促進 (1) 地震と風水害時で異なる避難場所、避難行動についての周知 (2) 感震ブレーカーの設置や家具の転倒防止対策など、家の安全対策促進の啓発 (3) 家庭における水・食料等の備蓄や、非常灯等の持出品の準備についての啓発 (4) 自治会町内会の防災講習会への無料講師派遣や防災資機材の取扱指導 (5) 地域防災の担い手となる小中学生に向けた防災意識の啓発</p> <p>【最近の主な動き】 ◇4月 感震ブレーカー設置補助申請、自治会町内会等への講師派遣の受付開始 ◇6月 広報よこはま区版6月号への啓発記事(風水害への備え)の掲載 ◇6月 土砂災害即時避難勧告対象世帯への出水期注意喚起(約270世帯)</p>	
 <p style="text-align: center;">感震ブレーカー</p>  <p style="text-align: center;">防災講習会への講師派遣</p>	
<p>【今後の主なスケジュール】 ◇6月 保土ヶ谷区地域防災拠点管理運営委員会連絡協議会の開催(書面開催) ※原則一時中止としていた拠点訓練は実施方針を示し再開予定 ◇6月 小学4年生への「がやっこ防災ガイド」配布(全校) ◇9月 保土ヶ谷区災害対策連絡協議会開催(予定) ◇1月 減災運動推進大会の開催</p>	

事業名	令和2年度予算
《新》鉄道高架下を生かしたまちづくり検討事業(区政推進課)	5,000 千円
<p>星川駅周辺高架下において、地域交流の活性化や地区の歴史的魅力度発信等の検討を進めることにより、区心部にふさわしいにぎわいあるまちづくりを目指します。</p> <p>【事業の進め方】 ◇ 星川駅周辺の総合的なまちづくりガイドラインの策定 地区の魅力向上を図るため、令和元年度に引き続き、まちづくりの基本的な考え方を分野別・地区別に整理 ◇ 鉄道高架下を生かしたまちづくりの検討 星川駅周辺高架下において、区心部にふさわしい暮らしやすくにぎわいのあるまちづくりを事業者と連携し推進 事業者と高架下を活用した地区の歴史的魅力度発信や周辺公共施設との連携について検討</p> <p>※高架下の本市使用分は、駐輪場および高架下通路を整備</p> <p>【最近の主な動き】 4月～ まちづくりガイドライン素案検討 4月～ 事業者と情報交換</p>	
 <p style="text-align: center;">星川駅周辺 状況図</p>	
<p>【今後の主なスケジュール】 ◇ 星川駅周辺の総合的なまちづくりガイドラインの策定 ～6月(予定) 素案作成 夏ごろ 第3回懇談会、素案市民意見募集 秋ごろ 策定 ◇ 鉄道駅高架下を生かしたまちづくりの検討 5月～ 地区の歴史等地域資源の調査 通年 事業者との調整</p>	

事業名	令和2年度予算
ほどがや歯っぴいHealth事業(福祉保健課)	1,400 千円
<p>口腔の健康状態は全身に大きく影響します。歯の生え始めからのむし歯予防、成人期以降の歯周病予防、そして、オーラルフレイル予防まで、生涯にわたって口腔内を健康に保つていくために必要な知識や口腔内のお手入れ方法を、動画や実技指導等を取り入れながら啓発します。</p> <p>【事業の進め方】 横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例を受け、歯科医師会と連携協力しながら、各世代に必要な歯科保健に関する知識の普及啓発や、口腔ケアの取組方法などをPRします。</p> <p>◇歯の生え始めをとらえた口腔衛生の向上【育ち・学びの世代】 おやつに甘いものが増え、むし歯が増加しやすい時期を捉え、お口のケアと砂糖の摂取量を控えたレシピを掲載したパンフレット(お手伝いできるおやつレシピ 写真参照)を配布</p> <p>◇成人期以降の歯周病予防啓発【働き・子育て世代】 中小企業従業員等に向け、歯周病予防や歯の手入れ方法を 出前講座として実施</p> <p>◇オーラルフレイルの予防啓発【稔の世代】 口腔機能を維持するための健口体操の普及や、口腔ケアの方法を学ぶ動画を歯科医師会と協働で作成・配信</p> <p>【最近の主な動き】 ◇4月 お手伝いできるおやつレシピ(3,000部)を 区役所窓口や歯科医師会所属の歯科医院で配付</p> <p>◇歯と口の健康週間における参加型情報発信(区ホームページ、twitterを活用) 5月18日～5月31日 質問を募集 6月4日～6月10日 質問への回答</p>	
<p>【今後の主なスケジュール】 情報提供 6月 「お手伝いできるおやつレシピ」を区ホームページで公開 9月 健口体操についての動画を区ホームページ、twitterで公開</p> <p>体験・講座 10月以降 区内事業所での出前講座、地域ケアプラザなどでの出前講座</p>	



お手伝いできるおやつレシピ

事業名	令和2年度予算
《新》ほどがや花のおもてなし事業(高齢・障害支援課)	812 千円
<p>障害のある方の社会参加の機会を増やすとともに、区庁舎の窓口環境の向上を目的に、障害福祉事業所と連携してフラワーアレンジメントを作製し、各窓口に展示します。</p> <p>【事業の進め方】 ◇区内の法人に委託をして、障害のある方が作製したフラワーアレンジメントを、区役所の窓口に表示します。(週1回入替)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区の自立支援協議会の事務局である「社会福祉法人ほどがや」(受託者)が中心となって、区内の障害福祉事業所と連携しながら、参加者の募集・講師の手配・生花準備等を行います。 ・フラワーアレンジメントの作製に関しては、地域のボランティアに講師を依頼して、地域と各事業所等との協力により行います。 ・フラワーアレンジメントを展示する場所は、戸籍課や保険年金課など、来庁者が多い窓口を中心とします。(計7課・9か所) 	
<p>【最近の主な動き】 ◇4～5月 開始時期について、受託者と協議 (6月事業開始予定)</p>	
<p>【今後の主なスケジュール】 ◇6～7月 区内障害福祉事業所に参加者を募集・確定 地域のボランティアに講師を依頼・確定 障害のある方のフラワーアレンジメント技術の習得及び展示の試行実施(不定期)</p> <p>◇8～3月 各窓口へフラワーアレンジメントの展示(毎週)</p>	



フラワーアレンジメントのイメージ

事業名	令和2年度予算
ほ도가やhappy子育て～妊娠期からの安心サポート～(こども家庭支援課)	6,062 千円
<p>「安心して子育てできるまち保土ヶ谷」を目指し、妊娠期から学齢期前まで、トータルで子育てをサポートする事業を実施します。また、新たに外国人親子の居場所づくりについて取り組みます。</p>	
<p>【事業の進め方】</p> <p>・人とつながり孤立しない子育てができるよう、地域の方々や子育て関係機関と連携した支援を進めます。併せて、新たに配置された母子保健コーディネーター※が個々のニーズを丁寧に聞き取り、適切な支援につなげます。</p> <p>(1)夫婦のより良いコミュニケーションづくり 妊婦の心と体の安定を図るため2人で行うリラクゼーションを取り入れた「両親教室」</p> <p>(2)仲間づくり・情報発信の工夫 ア 地域子育て支援拠点や国際交流ラウンジと協力した外国人親子の居場所づくり イ 第1子の子育て不安の解消と仲間づくりを目的とした「赤ちゃん教室」 ウ 保育園の園庭開放や公民保育園のネットワークを活かし遊びを紹介する「ほがらか育児講座」</p> <p>(3)より良い親子関係づくり 親子関係を良くするための「ほめ方・しかり方練習講座」</p> <p>(4)地域とのつながりづくり ア 多くの方に子育て情報を発信する「ほ도가やこどもニコニコフェスタ」 イ 多世代交流と情報共有を目的とした「地域子育て支援連絡会」の実施</p> <p>【最近の主な動き】</p> <p>・4、5月の「両親教室」等の事業及び今年度の「ほがらか広場」は中止</p>	
<p>【今後の主なスケジュール】</p> <p>・両親教室…全52回実施 ・赤ちゃん教室…14会場にて月1回実施(8月休会) ・ほめ方・しかり方練習講座…全4会場 各会場5回実施 ・外国人親子の居場所づくり…3回程度実施(日程は調整中) ・ほ도가やこどもニコニコフェスタ…12月6日(予定) ・地域子育て支援連絡会…全体会 1月頃実施 地区別連絡会 7地区各3回程度実施</p>	

※妊娠期から産後4か月までの妊産婦の相談・支援を担う目的で局予算により配置



赤ちゃん教室

(3) 自主企画事業一覧

◆ 暮らしの安全・安心の確保 【23,088千円】

災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、道路や公園等の維持管理、交通安全対策、防犯、感染症対策、食の安全、様々な困難を抱える家庭の社会的自立に向けた支援などに取り組みます。

1 エコ活動推進事業【R2 770千円・R1 2,671千円】

横浜市地球温暖化対策実行計画に掲げた「温室効果ガス排出量を2020年度までに22%、2030年度までに30%、2050年度までに80%以上削減（2013年度比）」の目標を達成するため、区民一人ひとりが地球温暖化防止行動に取り組むための支援を行います。

- (1) 環境に配慮した施設見学会の実施（10～1月）
- (2) 若年層（主に小学生）を対象とした普及啓発（通年）
- (3) 区ホームページやTwitter等を活用した啓発・情報提供（通年）

2 災害対策推進事業（20万区民の自助・共助による減災運動）

【R2 10,613千円・R1 12,390千円】

安全・安心に暮らすことができる保土ヶ谷区の実現のため、「20万区民の自助・共助による減災運動」を推進し、地域防災力の向上を図ります。また、災害時の迅速な緊急情報の提供や避難場所・運営体制を整備し、危機管理体制の強化を図ります。

- (1) 保土ヶ谷区感震ブレーカー等設置推進事業（4月～）
- (2) 減災運動推進大会（1月）
- (3) 保土ヶ谷区防災講習会講師派遣事業（通年）
- (4) 地域防災拠点支援事業（通年）

3 保土ヶ谷区地域防犯力向上事業【R2 5,964千円・R1 5,546千円】

警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上することで、特殊詐欺などの犯罪を防止し、安心・安全なまちづくりを推進します。（通年）

4 交通安全対策事業【R2 4,384千円・R1 7,524千円】

交通安全運動や交通安全教育など交通事故防止のための啓発を推進します。また、駅周辺の自転車等放置防止のため、「自転車等放置防止監視員」を配置して利用者に啓発します。（通年）

5 暮らしの衛生サポート事業【R2 1,357千円・R1 1,066千円】

生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすく啓発し、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援します。

- (1) みんなの食堂への食の安全支援（衛生支援ツール作成・配布、施設訪問）（6月～）
- (2) 食中毒予防啓発物品（ウェットティッシュ）の作成・配布（6月～）
- (3) 地域防災拠点における「健康・衛生管理掲示物」の見直し（6月～）
- (4) 災害時ペット対策グッズ（一時飼育場所開設キット、啓発用DVD、迷子札）の作成・配布（6月～）

◆ **誰もが健やかに暮らせる環境づくり** 【24,542千円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。

6 スポーツの街ほどがや推進事業 【R2 4,063千円・R1 2,951千円】

誰もが身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを推進するとともに、区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携を通じて、区民が一流のプレーを観戦する機会などを創出し、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。(通年)

7 みんなで育む がやっこ事業 【R2 1,076千円・R1 1,085千円】

“がやっこ(元気な保土ヶ谷の子どもたち)”の健全育成を図るため、地域の資源である横浜国立大学と連携し、体験型講座や学生派遣による学習支援等を行います。

- ・がやっこ先生事業(10月以降)
- ・がやっこ夏休み教室事業(12月以降)
- ・がやっこ探検隊事業(10月以降)

8 青少年健全育成事業 【R2 456千円・R1 306千円】

子ども会と連携して、未来を担う青少年が健やかに成長できる地域環境の実現を図るとともに青少年の健全育成を推進します。(通年)

9 がやっこキッズ学び育み事業 【R2 2,950千円・R1 2,329千円】

学校以外での学習機会に恵まれない子どもたちが基礎学力や学習習慣を身に付けられるよう、放課後キッズクラブの特別プログラムとして、参加を希望する児童に対する学習アドバイザー等による学習支援を行います。

- (1) 継続校(9校)で事業の実施(通年)

(※放課後キッズクラブの利用
制限により延期中)

- (2) 新規3校(上星川小、権太坂小、常盤台小)での事業開始(下半期)

10 ほどがや happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～

【 R2 6, 062千円・R1 5, 304千円 】

地域で孤立しない育児ができるように、人とつながる子育てを支援していくため、「安心して子育てできるまち保土ヶ谷」として、妊娠期から学齢期前まで、トータルで子育てをサポートする事業を実施します。なお、実施に当たっては、各地区の特徴を生かし、地域の多世代の方々や子育て関係機関と連携しながら進めていきます。

- (1) 両親教室（通年）
- (2) 保育所による妊娠期及び未就学児親子の支援（通年）
- (3) 合同育児講座の開催（7月以降）
- (4) 地域赤ちゃん教室の開催（通年）
- (5) 外国人親子の居場所づくり（3回程度実施）
- (6) 乳幼児健診来庁者への情報提供（通年）
- (7) 子育てお役立ち情報（子育てマップ、ホームページ）の充実（通年）
- (8) ほめ方しかり方講師養講座の開催（全4会場、各5回実施）
- (9) 地域子育て支援連絡会の開催（全体会 1月、地区別 7地区各3回程度実施）
- (10) ほどがやこどもニコニコフェスタの開催（12月予定）
- (11) 保育園応援隊の実施（通年）

11 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業

【 R2 2, 037千円・R1 2, 103千円 】

こども虐待防止について広く区民に関心を持ってもらうとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすい若年やひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。

- (1) 児童虐待防止啓発事業の実施（10、11月）
- (2) 要保護児童対策地域協議会実務者会議の開催（通年）
- (3) 女性の離婚等のための相談事業の実施（通年）
- (4) 子どもの発達講座の開催（3回実施）

12 ほどがや歯っぴい Health 事業【 R2 1, 400千円・R1 1, 183千円 】

口腔の健康状態は全身に大きく影響します。歯の生え始めからのむし歯予防、成人期以降の歯周病予防、そして、オーラルフレイル予防まで、生涯にわたって口腔内を健康に保っていくために必要な知識や口腔内のお手入れ方法を、動画や実技指導等を取り入れながら啓発します。（通年）

13 ほどがや元気づくり事業【 R2 4, 380千円・R1 4, 168千円 】

「働き・子育て世代」（30～50代）中心とした区民へ健康に関する情報提供やきっかけづくりをすることで、自分自身で健康の維持・増進をする機運を高めます。

- (1) ほどがや元気健康情報の発信（随時）
- (2) 体験型の健康講座と支援：子育て支援拠点等での健康啓発（随時）
業界団体・区内企業向け支援（随時）
その他、各種イベントでも啓発予定

14 輝けシニア！2025事業【R2 1,429千円・R1 643千円】

高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じて健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めます。

- (1) 介護予防：きらり☆シニア塾認定（通年）、ほどがや体操CD・DVD配布（調整中）
- (2) 老人クラブ：ことぶき大学（調整中）、高齢者作品展（11月）、囲碁・将棋大会（2月）
- (3) 認知症支援：サポーター養成講座（通年）、医療機関等との連携講座（10月以降随時）
- (4) 区行動指針を活用した地域包括ケアシステムに関する普及啓発（通年）

15 学齢障害児フレンドサポート事業【R2 689千円・R1 689千円】

障害児と家族が身近な地域で安心した生活が送れるよう、学齢障害児に外出の機会を設け、地域での余暇活動を支援します。【コロナにより再開は未定】

- (1) 放課後事業の実施（通年）
- (2) 長期休み期間事業の実施（8月、3月）
- (3) 休日事業の実施（9、12、2月）

◆ つながり・支えあいの推進 【21,981千円】

自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進や、高齢者や障害のある方への支援、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。

16 広聴の区民協働事業【R2 832千円・R1 599千円】

「地域のつどい」「区民のつどい」の開催等の区民会議活動を行うほか、区民会議活動を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」を発行します。

- (1) 「地域のつどい」への参加（9月以降予定）、「区民のつどい」への参加（11月）
- (2) 分科会の活動（通年）
- (3) ニュース「やまびこ」の発行（1期2年間に3回発行）

17 横浜国立大学留学生の地域交流推進事業【R2 665千円・R1 571千円】

地域と留学生との交流を通じて、地域の活性化を図ります。また、地域での活動やイベントへの参加などを通じ、留学生が日本の文化に触れる機会を増やすことで、日本や横浜、保土ヶ谷の魅力を再発見してもらうとともに、留学生が地域に対して、自国の文化を発信する機会を増やすことにより、地域との交流を促進します。

- (1) 留学生向け「横浜・保土ヶ谷の魅力通信」の配信（通年）
- (2) 「ほどがや区民まつり」への出展（留学生による国際交流）（10月）
- (3) 「ほどがや国際フェスタ」への出展（留学生による国際交流）（11月）
- (4) 地域主催イベントへの参加（地域との交流、日本文化の理解促進）（12月、3月）

18 ほどがや区民まつり【R2 4,900千円・R1 4,800千円】

区民や区内各種団体の交流促進及びコミュニティ醸成のため、区民が主体となって企画・運営を行い、区民が参加する「区民まつり」を開催します。

開催日：令和2年10月31日（土）

開催場所：県立保土ヶ谷公園

25 保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業【R2 923千円・R1 2,089千円】

第3期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）（計画期間：平成28年度から令和2年度まで）を推進します。さらに、第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）（計画期間：令和3年度から令和7年まで）の策定を行います。

また、各地区が、様々な課題に対して主体的に取り組むとともに、第4期地区別計画の策定に向けた検討を進められるよう、地区支援チームが支援します。

- (1) ほっとなまちづくり推進会議（6月、10月、2月）
- (2) 地区別計画策定の支援（通年）

26 地域見守り推進事業【R2 1,268千円・R1 1,274千円】

ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員だけでなく、地域にお住いのあんしん訪問員（ボランティア）が民生委員・児童委員を通じて、区役所や地域包括支援センター等と連携しながら継続的に見守ります。

また、あんしん訪問員とともに地域の見守り等を行っている、民生委員・児童委員の活動を補助する協力員を配置し、負担軽減を図るとともに、その活動を地域住民に正しく理解していただくための広報・啓発を行います。

- (1) 民生委員・児童委員協力員の委嘱（毎月1日付で委嘱）
- (2) あんしん訪問事業補助金を各地区推進委員会へ交付（6月）
- (3) あんしん訪問事業全体研修会の開催（3月）
- (4) あんしん訪問事業地区推進委員会連絡会の開催（3月）

◆ 魅力あるまちづくり 【18,666千円】

自然や歴史・文化など地域資源を生かした取組や、鉄道駅周辺のまちづくり、交通ネットワークの向上、商店街振興、多文化共生の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着を育みます。

27 歴史浪漫ほどがや事業【R2 2,667千円・R1 2,719千円】

旧東海道の宿場町に代表される保土ヶ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民や他の関係区局と協働で進めます。

- (1) 旧東海道PR（区民まつり出店（10月）、まちあるきイベント（11月））
- (2) 歩きやすい街道づくり（松並木維持管理計画の策定及び案内サイン等の維持管理）（通年）

28 《新規》鉄道高架下を生かしたまちづくり検討事業【R2 5,000千円】

星川駅周辺高架下において、地域交流の活性化や地区の歴史的魅力発信等の検討を進めることにより、区心部にふさわしい賑わいあるまちづくりを目指します。（通年）

29 保土ヶ谷商工業支援事業【R2 578千円・R1 668千円】

地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るため、区商店街連合会に加盟する商店街を宣伝する場を提供、また様々な広報媒体を活用しながら商店街のPRを行います。さらに、商店街だけでなく製造業を含む企業の支援を行います。（通年）

<p>30 地産地消推進事業【 R2 408千円・R1 450千円 】</p> <p>農家・地域活動団体・区役所が協力し、区民が「農」を身近に感じられる取組を通じて、区内の農業振興を図るとともに、地産地消の取組を進めます。</p> <p>(1) ほどがや朝市の開催（毎月）</p> <p>(2) 地産地消のPR（区民まつりへの出展 10月）</p>
<p>31 国際文化理解事業【 R2 948千円・R1 1,300千円 】</p> <p>国際文化の理解を深めるため文化紹介事業を実施し、ブルガリアをはじめとする多文化共生社会の実現を目指します。（通年）</p>
<p>32 花薫るきれいな街ほどがや事業【 R2 4,842千円・R1 4,492千円 】</p> <p>次世代につながる魅力あるほどがやのまちづくりをめざし、「ヨコハマ3R夢プラン」の推進と街の美化に取り組みます。（通年）</p>
<p>33 読書活動推進事業【 R2 750千円・R1 650千円 】</p> <p>区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、読書活動の啓発や読書に親しむ講座などを実施することで、保土ヶ谷区民の読書活動を推進します。（通年）</p>
<p>34 保土ヶ谷区芸術の街【 R2 2,747千円・R1 3,047千円 】</p> <p>保土ヶ谷区民の文化活動を通じた地域振興を目指して、区民文化祭、区民ギャラリー、区民コンサート及び区の歌普及事業等を実施します。（通年）</p>
<p>35 広報推進事業【 R2 726千円・R1 1,597千円 】</p> <p>様々な広報手段を総合的に運用することにより、重層的・多角的な広報活動を展開します。</p> <p>(1) 転入者セットの作成（通年）</p> <p>(2) 保土ヶ谷区に関する各種統計調査情報を便覧の形式で発行（3月）</p> <p>(3) インスタグラムを利用した区の魅力発信（通年）</p> <p>(4) 広報マインド研修の実施（8～10月）</p>
<p><信頼される区役所づくり～「チーム保土ヶ谷」の強化～>【12,705千円】</p> <p>来庁者の用件等を丁寧に傾聴し、信頼され、親しまれるサービスを提供します。窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求し、正確・適正な事務の執行を実践します。また、庁舎等の環境整備に取り組みます。</p>
<p>36 区総合調整事業【 R2 2,000千円・R1 2,000千円 】</p> <p>保土ヶ谷区の基本目標である「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」の実現に向け、予算編成時に想定していなかった緊急的・突発的な課題に対して、機動的かつ柔軟に対応します。（通年）</p>
<p>37 「利用しやすい区役所」推進事業【 R2 10,022千円・R1 9,603千円 】</p> <p>区民の皆様が安心して快適に利用できるよう区庁舎・区民利用施設の環境を整備・改善し、区民サービスを向上します。（通年）</p>

38 窓口サービス向上事業【 R 2 6 8 3 千円・R 1 7 2 4 千円 】

区民の皆さまから信頼される区役所に向けて、職員一人ひとりが傾聴の姿勢を持ち、丁寧で迅速なサービスの提供を行うことのできるよう、職員の応対マナーや人権感覚の向上を図るとともに業務改善を進めます。

- (1) 改革推進委員会（通年）
- (2) 職員接遇研修の実施：「応対マナー研修」（7月～8月）
「クレーム対応研修」「CSリーダー研修」（9月～10月）
- (3) 人権啓発研修の実施（6月～12月）

(4) 統合事業費一覧 (②18, 242千円・9事業 ①17, 953千円)

<p>1 広報よこはま発行事業【 R2 8, 128千円・R1 7, 794千円 】</p> <p>区政情報を幅広く区民に伝えるため、広報よこはま区版を発行します。発行にあたっては、区民の視点に立って、見やすく読みやすいデザイン・レイアウトで紙面づくりを行います。また、横浜国立大学の学生が作成したコラム記事を掲載する等、若年層の読者を増やす取組を行います。(通年)</p>
<p>2 広聴の相談事業【 R2 670千円・R1 710千円 】</p> <p>区民の多様な相談事項に応じて、法律相談等の機会を提供します。(通年)</p>
<p>3 クリーンタウンほどがや事業【 R2 668千円・R1 668千円 】</p> <p>清潔で安全な街をつくり、快適な住環境を確保するため、空き缶等及び吸い殻等の投棄の禁止、屋外の公共の場所における喫煙の禁止等の啓発を図ります。(通年)</p>
<p>4 消費生活対策事業【 R2 101千円・R1 101千円 】</p> <p>地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を図ります。(通年)</p>
<p>5 緊急時情報システム事業【 R2 290千円・R1 290千円 】</p> <p>双方向機能を有する電話を利用した緊急時情報システムの運用を行い、「土砂災害警戒情報」等の災害に関する緊急情報を区から直接、即時避難勧告対象区域の各世帯等に発信し、地域防災力の向上を図ります。(通年)</p>
<p>6 スポーツ推進委員事業【 R2 2, 270千円・R1 3, 540千円 】</p> <p>誰もが身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを推進し、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。(通年)</p>
<p>7 青少年指導員事業【 R2 4, 975千円・R1 3, 710千円 】</p> <p>青少年の健全育成を行うため、区または地域において青少年を対象にした事業を実施します。また、青少年の健全育成活動を推進する人材の育成及び研修事業を実施します。(通年)</p>
<p>8 学校・家庭・地域連携事業【 R2 960千円・R1 960千円 】</p> <p>青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。(通年)</p>
<p>9 健康づくり月間事業【 R2 180千円・R1 180千円 】</p> <p>保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的とします。</p> <p>・ほどがや区民まつりでの健康啓発(健康相談、薬相談、検診啓発等) (10月)</p>

3 当区からの提案に基づく企画事業

(1) 《参考1》区局連携促進事業

関連局と連携して様々な事業を戦略的に行うための所要額を事業所管局予算として計上しています。

(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
星川駅周辺のバス交通アクセス向上検討事業	3,000	連続立体交差事業による星川駅周辺の道路整備を契機として、前年度に実施した周辺交通の現況把握や地域の交通需要についてのアンケート調査について、詳細な分析や安全性や採算性の確保などを考慮し、検討路線の具体化に向けバス事業者とルート案について情報共有や調整を行います。 (事業所管局：道路局) (通年)
合 計	3,000	

(2) 《参考2》 元気な地域づくり推進事業

市民局からの予算配付を得て、自治会町内会をはじめとする地域の様々な主体が連携して行う課題解決の取組を支援します。

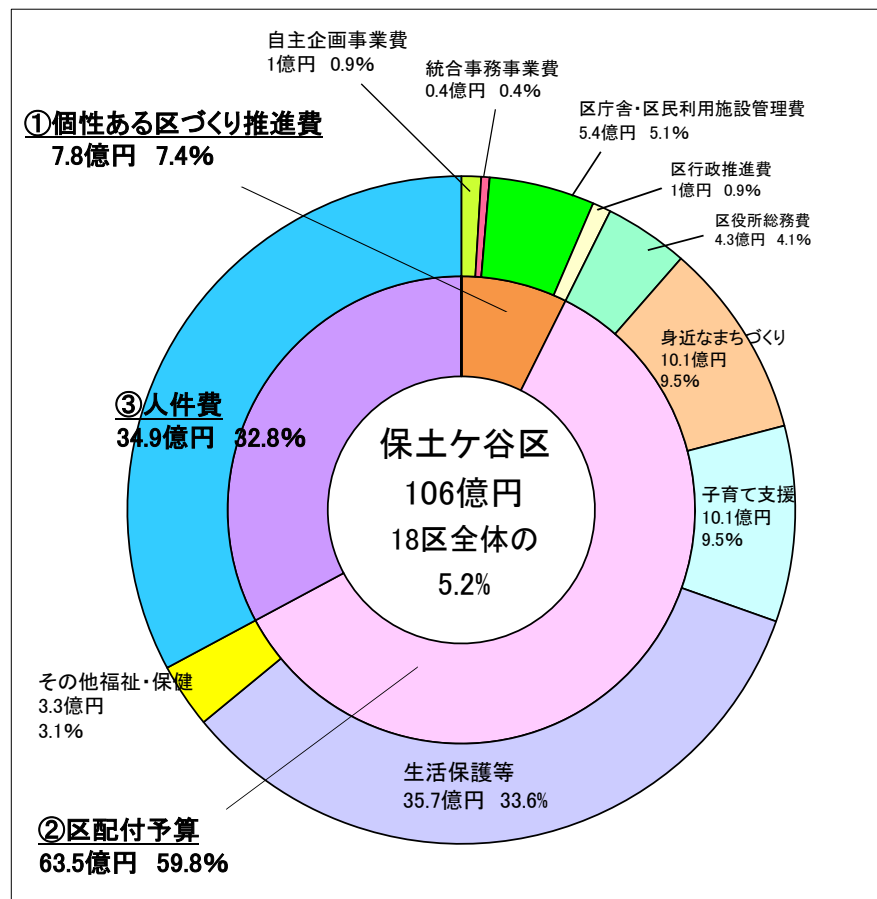
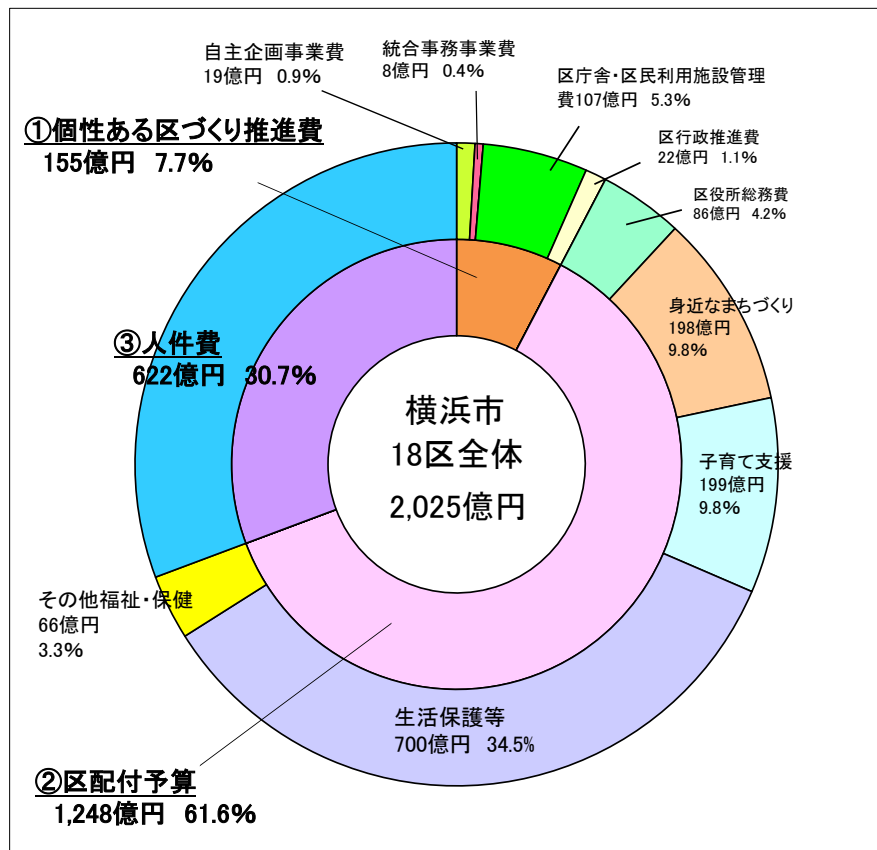
(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
“輝け、地域力！”事業	2,581	少子高齢化や多様化する地域課題に対して的確に対応するため、地域支援に取り組むとともに、地域と行政の協働を推進します。(通年)
地域・まちづくり活動支援事業	1,217	地域・まちづくりにつながる社会的公共性を持つ区民活動を支援し、「区民との協働による個性豊かな地域づくり」の促進を図るために、事業費を補助します。(通年)
保土ヶ谷ほっとなまちづくり地区別計画推進事業	911	保土ヶ谷ほっとなまちづくり(地域福祉保健計画)地区別計画は、地域の様々な人や活動団体と区役所等の関係機関が協働して取り組む計画です。地域住民が主体となって取り組む地区別計画の推進や策定、地域課題の解決を支援します。 (1) ほっとなまちづくりフォーラム(12月) (2) 希望地区へのアドバイザー派遣(通年)
合 計	4,709	

《参考》

保土ヶ谷 区に係る予算のすがた（令和2年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆7,400億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を含む）は2,025億円です。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

市民局からの財源配分により、保土ヶ谷区が予算編成する部分 686百万円

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	781	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	101	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	43	広報よこはま各区分の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	542	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区行政推進費	95	区役所の会計年度任用職員人件費や区役所との連絡調整等に係る経費です。
区配付予算	6,349	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	432	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	105	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	18	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	81	各種統計調査を行うための経費です。
その他	228	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,010	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,122 百万円
道路修繕費等	811	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	27	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(113)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	171	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,007	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	337	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	476	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
その他	193	小児医療費助成、児童手当・児童扶養手当の支給等
生活保護等	3,569	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	3,547	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯●●世帯)
生活困窮者自立支援	21	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	332	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	131	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	25	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
その他	176	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
職員人件費	3,486	
職員人件費	3,486	総務局人事部労務課公表「令和2年度職員人件費予算の目安」より
合 計	10,616	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 10,729 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大きな全体像を示した内容となっています。(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

保土ヶ谷区における新型コロナウイルス感染症の状況及び取組等について

1 陽性患者の発生状況等

(1) 陽性患者数

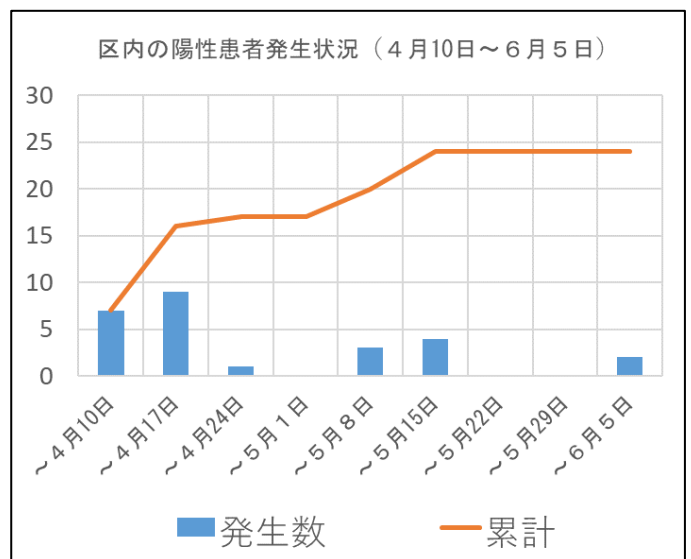
区内 26 件 (6月5日時点)

市内 556 件 (6月5日時点)

(2) 区内発生状況

公表日	発生人数	累計人数
～4月10日	7	7
～4月17日	9	16
～4月24日	1	17
～5月1日	0	17
～5月8日	3	20
～5月15日	4	24
～5月22日	0	24
～5月29日	0	24
～6月5日	2	26

※毎週金曜日公表



2 区役所への相談状況等

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する相談件数 (福祉保健課)

	有症状者から	その他 ※	計	備考
1月	11	23	34	1月22日 相談シート運用開始以降
2月	56	58	114	
3月	102	48	150	
4月	259	139	398	
5月	52	39	91	
合計	480	307	787	

※その他：濃厚接触者疑いの確認、消毒方法、陰性証明書発行希望 など

(2) 生活支援に関する相談状況等（生活支援課）

ア 生活保護相談件数※困窮相談のみは除く（センター月報）

	R2	H31	増加率	備考
2月	178件	127件	140%	
3月	240件	170件	141%	
4月	316件	150件	211%	
5月	236件	222件	106%	速報値

(参考)生活保護相談延件数	
H28	1,925件
H29	1,887件
H30	1,868件
H31(R1)	2,347件

イ 生活保護新規受理件数（統計月報）

	R2	H31	増加率	備考
2月	24件	29件	83%	
3月	50件	37件	135%	月後半から急増
4月	63件	25件	252%	
5月	40件	24件	167%	速報値

ウ 生活困窮相談件数（生活困窮者自立支援制度申込件数：※内数）

	R2	H31	増加率	備考
2月	41(11)件	32(15)件	128(73)%	
3月	89(18)件	28(18)件	318(100)%	月半ばより相談増加
4月	283(55)件	34(6)件	832(917)%	コロナの影響による申込増加
5月	404(80)件	51(14)件	792(571)%	速報値

エ 住居確保給付金申請件数（ウの内数）

	R2	H31	増加率	備考
2月	0件	2件	0%	
3月	1件	2件	50%	
4月	18件	2件	900%	要件緩和により申請増加
5月	67件	1件	6700%	速報値 郵送申請開始により

(3) 戸籍課窓口の待ち時間状況等（戸籍課）

ア 定額給付金の基準日公表直後の4/21(火)は最大待ち時間が約90分、その後数日間混雑継続

イ 定額給付金のオンライン申請開始の5/12(火)前後で来庁者が増加、最大待ち時間は約45分

戸籍課窓口の受付件数及び待ち時間

週	平均受付件数/日	平均待ち時間/日	最大待ち時間	備考
4/6~4/10	約136件	約7分	34分(4/9)	
4/13~4/17	約118件	約7分	38分(4/15)	
4/20~4/25	約168件	約24分	1時間33分(4/21)	定額給付金の基準日公表、転入届増加
4/27~5/1	約174件	約21分	1時間05分(4/30)	
5/7~5/8	約209件	約9分	43分(5/8)	
5/11~5/15	約193件	約12分	45分(5/12)	定額給付金オンライン申請開始(12日)
5/18~5/22	約158件	約11分	40分(5/18)	
5/25~5/29	約130件	約6分	33分(5/25)	
6/1~6/5	約128件	約5分	25分(6/1)	

3 区役所での主な取組

(1) 区庁舎における感染防止対策等

- ア 区庁舎出入口へのアルコール消毒剤の設置（1月末～）
- イ 職員用マスク・アルコール消毒剤の配布（2月中旬～）
- ウ 職員向け消毒講習会の開催、消毒物品の配布（3月上旬）
- エ 発熱等、感染が疑われる方向けに、本館地下駐車場に相談スペースを確保（3月上旬～）
- オ 窓口等へアクリル板やビニールシートを設置（4月上旬～）
- カ 職員の出勤抑制、接触機会の縮減（4月20日～）
市民生活に多大な影響を及ぼす業務を除き、区役所職員の出勤抑制（在宅勤務、休日出勤の振替等の活用）、接触機会の縮減（フレックスタイムの活用等）を実施
- キ 区庁舎1階戸籍課フロアの混雑緩和（4月下旬～）
庁舎外にパイプ椅子を設置するほか、401号会議室を開放し、区民の待合スペースを拡充
- ク 庁内応援
 - (ア) 福祉保健課の健康相談等の電話対応（4月上旬～）
 - (イ) 戸籍課のフロア案内及び電話対応（4月上旬～）
 - (ウ) 生活支援課の窓口対応及び事務応援（5月上旬～）

(2) 区民への広報

- ア 庁舎内の掲示
 - (ア) 手洗い・咳エチケットに関する啓発チラシ等の掲示（1月下旬）
 - (イ) 職員のマスク着用による窓口対応等に関する掲示（2月上旬）
 - (ウ) 感染者（疑い者）の庁舎来庁時における注意事項の掲示（3月上旬）
 - (エ) 窓口へのアクリル板等の設置、出勤抑制に関する掲示（4月中旬）
 - (ウ) 大型連休中の生活困窮者に対する相談窓口案内を区役所掲示板に掲示（5月上旬～）
 - (エ) コロナウイルス感染症に関する給付金、助成金等一覧の作成、掲示（5月中旬～）
- イ 区役所WEBページによる情報配信（2月上旬～）
 - (ア) 重要なお知らせ欄を活用した情報提供
イベント等の中止・延期、区民利用施設の閉館、区役所の混雑緩和
 - (イ) バナー広告を活用したお知らせ、注意喚起等
各種相談窓口案内、職員の出勤抑制、土曜日開庁休止、特別定額給付金関係等
- ウ 広報よこはまほ도가や区版5月号特集（5月上旬）
「新型コロナウイルスを乗り切ろう！」自宅で出来る体操、手洗いのポイントの紹介
- エ タウンニュース保土ヶ谷区版への記事掲載（4月23日号）
職員の出勤抑制及び土曜日開庁休止について
- オ 自治会町内会長への情報提供（各自治会町内会長あてに郵送）
 - (ア) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止について（4月9日）
 - (イ) 職員の出勤抑制及び土曜日開庁休止について（4月21日）
 - (ウ) コロナウイルス感染症に関する情報提供について（5月19日）
区内発生状況、各種支援に関する情報、感染症に関する相談窓口等の情報提供

4 区民からの寄附

- (1) 4月14日、24日に区内で和裁とリメイク教室「和彩庵」を主宰されている大岡千鶴子様より「手づくり布マスク」100枚（母子健康手帳交付時に妊婦の方へ配布）
- (2) 5月12日に区内にお住まいの方（匿名希望）から「手づくり布マスク」40枚（高齢・障害支援課、生活支援課等の窓口相談においてマスク未着用の方に配布）

5 中止・延期等となった主なイベント、会議等

月日	事業名	所管	対応	備考
2/29	保土ヶ谷消防署新庁舎開設記念式典	消防署	中止	
3/1	ほ도가やスポーツまつり	地域振興課	中止	
3/2、4/27	ほ도가や区民まつり実行委員会	地域振興課	中止	書面開催
3/2、4/27	保土ヶ谷区賀詞交換会実行委員会	総務課	再延期	
3/11、3/17、6/16	食品衛生責任者講習会	生活衛生課	中止	市食品衛生協会及び局方針により検討
3/28、4/24、5/9・22	ほ도가や朝市	区政推進課	中止	
3/28	保土ヶ谷区民会議全体会	区政推進課	中止	
3/28	第3回ほ도가やDance Performance	地域振興課	中止	
3～5月	保土ヶ谷区連合町内会長連絡会	地域振興課	中止	書面開催
3～5月	民生委員児童委員協議会	福祉保健課	中止	書面開催
4～5月	保土ヶ谷区選挙管理委員会	総務課	中止	
4/3	保土ヶ谷区青少年指導員委嘱式	地域振興課	中止	
4/6～4/24	狂犬病予防注射	生活衛生課	中止	動物病院での個別接種を案内
4/25、5/9、5/23	区役所土曜日開庁	総務課	中止	マイナンバーカード事前予約のみ対応
4～5月	地域赤ちゃん教室	こども家庭支援課	中止	6月以降は検討中
4～5月	乳幼児健診	こども家庭支援課	中止	6月以降に個別検診で対応予定
4～6月	スマイルガーデンホドガヤ	高齢障害支援課	中止	7月から再開予定
5/16	ほ도가や花フェスタ 2020	地域振興課	中止	
6/3	保土ヶ谷区災害対策協議会総会	総務課	延期	9月以降に延期

(予定)

6月	地域のつどい	区政推進課	延期	9月以降に延期
6/10	保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進会議	福祉保健課	中止	書面開催
6/11	地域防災拠点管理運営委員会連絡協議会	総務課	中止	書面開催
7/19	保土ヶ谷区手作り紙ヒコーキ大会	地域振興課	中止	
7/19	少年少女球技大会	地域振興課	中止	
8月	ほ도가や区防災サマーフェスタ 2020	消防署	中止	
8/8	オリンピック・パラリンピック機運醸成イベント	地域振興課	中止	
11/3	本陣フレンドシップ・デー	消防署	中止	
当面の間	各地域防災拠点開設・運営訓練	総務課	原則中止	総務局通知による